



12. シード権 当駅伝競走に関する内規第4章「参加校数、シード校数、予選会」第13条に基づき、本大会で10位までに入った大学は、第95回東京箱根間往復大学駅伝競走のシード権を取得する。
13. 参加校 1) 20校+1チーム  
青山学院大学 東洋大学 早稲田大学 順天堂大学 神奈川大学 中央学院大学  
日本体育大学 法政大学 駒澤大学 東海大学 帝京大学 大東文化大学 中央大学  
山梨学院大学 拓殖大学 國學院大學 国土館大学 城西大学 上武大学 東京国際大学  
関東学生連合チーム  
2) 関東学生連合チームはオープン参加とし、記録はチーム、個人ともに参考記録とする。
14. 参加資格 1) 参加校所属の平成29年度関東学生陸上競技連盟男子登録者で、本大会並びに箱根駅伝予選会出場回数が通算4回未満である者（予選会のみ出場の場合も回数に含まれる）に限る。なお、出場とはエントリーした時点で出場とする。  
2) 当駅伝競走に関する内規第2章「参加資格及び申込み」、第4条～第6条の条件をすべて満たす平成29年度関東学生陸上競技連盟男子登録者であること。
15. 申込期日及び場所 <チームエントリー（16名以内）>  
期日：平成29年12月10日（日）10:30 集合  
場所：恵比寿ガーデンプレイスタワー「SPACE6」B  
  
<区間エントリー（正競技者10名 補欠競技者6名以内）>  
期日：平成29年12月29日（金）10:30 集合  
場所：コンベンション・ルーム AP 西新宿 6-NOP
16. 申込方法 参加校それぞれにメールにて申込方法の詳細を送付する。説明に従って申し込みを行うこと。ただし郵送による申し込みは一切受け付けない。
17. メンバー変更 1) 往路、復路とも、当日レース開始1時間10分前に受け付ける。  
2) 正競技者と補欠競技者の交替は4名までとする。  
3) 変更は正競技者と補欠競技者との交替のみとし、正競技者間での区間変更は認めない。
18. 表彰 1) 総合優勝校には賞状、優勝カップ、金メダル、優勝旗等を授与する。  
2) 総合2位及び3位には賞状、カップ、メダルを授与する。  
3) 総合4位から10位までには賞状とトロフィーを授与する。  
4) 往路優勝校、復路優勝校には賞状、トロフィー、副賞を授与する。  
5) 区間1位の競技者には賞状とトロフィーを授与する。  
6) 総合優勝校の監督には記念品を授与する。  
7) 最優秀選手には金栗杯を授与する。  
8) 表彰は閉会式場にて行う。ただし、往路優勝の表彰は、往路終了後に芦ノ湖フィニッシュ付近にて行う。  
9) 関東学生連合チームはオープン参加のため、各種表彰の対象にならない。
19. 閉会式 期日：平成30年1月3日（水） 15:30～  
場所：よみうり大手町ホール
20. 監督会議 <往路>  
期日：平成30年1月2日（火） 15:30～  
場所：箱根ホテルB1F  
  
<復路>  
期日：平成30年1月3日（水） 15:00～  
場所：読売新聞社13階会議室C

21. ドーピング検査
- 1) ドーピングコントロール  
日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの本人確認書類が必要となる。顔写真のついた学生証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
  - 2) TUE 申請  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療目的使用に係る除外措置（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト（<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。
  - 3) 未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得  
未成年競技者（平成 30 年 1 月 2 日（火）時点で 20 歳未満）が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。
    - ・ 本大会に参加する未成年競技者は、未成年者同意書（本連盟ウェブサイトに掲載）を熟読し、署名、捺印の上、同意書原本を大会に持参し、携帯すること。
    - ・ 未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピングコントロールステーションにて、NFR（大会医事代表）に提出すること。提出は未成年時に 1 回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みであることを NFR に申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後 7 日以内に日本陸上競技連盟事務局に原本を提出すること。
22. 注意事項
- 1) 自動車、自動二輪車、自転車等の車両による応援は一切禁止する。スタート地点、フィニッシュ地点、中継所の前後 100m 以内での校旗、部旗、その他大学を標示する横幕、旗等の掲出は一切禁止する。
  - 2) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者で行うがそれ以後の責任は一切負わない。ただし、平成 29 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
  - 3) 参加校は本大会に補助員を 10 名以上出すこと。また、予選会に参加した大学は本大会に補助員を 15 名以上出すこと。詳細は各校に通知するのでそれに従うこと。
23. その他
- 1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、番組編成及びプログラム作成、記録発表、公式ウェブサイトその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
  - 2) 大会の写真・映像・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会プログラム・ポスター及び、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
24. 連絡先 関東学生陸上競技連盟  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-29-9 日本パーティビル 4F  
TEL : 03-5411-1488 FAX : 03-5411-1499  
MAIL : kgrr@star.odn.ne.jp  
(土日・祝日を除く 10 時～20 時)
25. 付記 大会本部を以下に設置する。  
東京総本部 大手町読売新聞社 5F 本部記録センター  
箱根本部 箱根ホテルホワイエ